

## 子どもスキースクール参加者の 期待と満足について

浦田 憲二（武蔵丘短期大学）

子どもスキースクール 小学校高学年 中学生 期待 満足

<はじめに>

現在、小学生、中学生を対象とした宿泊を伴うスキースクールが、冬休み、春休みの時期を利用して数多く行われている。本研究では小学校高学年及び中学生が宿泊を伴うスキースクールに参加するにあたりどのようなことに期待感をもっているか、またスキースクールにおいてどのような満足感を得ているのかを調査することを目的とした。

<方法>

表 1 子どもスキースクール参加者の内訳

学年	男子	女子	合計
小学校4年	4	5	9
5年	7	2	9
6年	7	9	16
中学校1年	4	6	10
2年	1	4	5
3年	4	8	12

(1)調査対象：平成4年3月に、小学生と中学生を対象に行われた3泊4日の子どもスキースクール（以後スキースクールとする）に参加した小学校4年生から中学校3年生までの児童、生徒61名（男子27名、女子34名）に対して調査を行った。

(2)スキースクールの概要：小学生のスキースクールは長野県梅池高原スキー場で、中学生のスキースクールは長野県熊の湯スキー場で、どちらも3月30日～4月2日の日程で行われた。宿舎での生活班としては7名～9名に対して1名のスタッフが指導にあたり、学年別の横割りの班編成とした。スキー講習の班は技術レベルによって班編成を行い、6名～10名に対して1名のスタッフがスキー指導にあたった。スキー講習は午前、午後ともに2時間～2時間半行い、リフト、ゴンドラ等を活用して滑走距離をできるだけ長く取ることを心がけた指導を行った。宿舎では、生活班ごとにナイトハイクや班ミーティングを実施し、3日目の夜には全体でさよならパーティーを行った。これらのプログラムは小学生、中学生ともに同じ形式で実施された。

(3)調査及び手続き：調査項目は山本(1985)が作成した42項目からなる調査表を用いた。スキースクールに対する期待度の調査はスキー場へ向かう電車の中で実施し、スキースクールに対する満足度の調査は帰りの電車の中で行った。どちらも同じ項目で行った。各項目とも「非常に期待できる（満足できた）」「かなり期待できる（満足できた）」「すこし期待できる（満足できた）」「期待できない（満足できなかった）」の4段階評定尺度を用いて、それぞれ4、3、2、1の点数をつけ集計を行った。

<結果と考察>

(1)スキースクールに対する期待：小学校高学年において、期待する項目で上位を占めたものは、「21.スキーが好きになること」「22.スキーが十分に楽しめること」「37.自由にスキーをする時間のあること」「11.雪を使って遊ぶこと」「34.雪のあるところで生活し雪に親しむこと」といったスキーや雪に対する興味や関心に関する項目が多かった。また「10.家族から離れて生活すること」「29.良い思い出を作ること」「13.勉強や嫌なこと

を忘れること」「23.自由時間があること」といった非日常的生活体験に関する項目も多く見られた。友達との生活に関する項目は「33.みんなでパーティーをすること」の1項目であった。それに対し、中学生において期待する項目で上位を占めたものは、スキーや雪に対する興味や関心に関する項目(22.21.11.)や、非日常的生活体験に関する項目(29.10.13.23.)といった項目もみられたが、「15.友達と仲良く遊ぶこと」「27.コーチと親しくなること」「28.友達関係が深まること」「24.知らない人と生活をしたりスキーをすること」といった友達との生活や新しい人間関係に対する興味や関心に関する項目が多く見られた。小学校高学年においては、スキースクールにおける具体的活動に対する期待感が高く見られるが、中学生になると集団生活の中での新しい人間関係や友達関係に対しても大きな期待感を持つものと考えられる。

(2)スキースクールに対する満足：小学校高学年において、満足した項目で上位を占めたものは、スキーや雪に対する興味や関心に関する項目(21.22.4.18.34.)が最も多く、また非日常的生活体験に関する項目(29.10.)も見られた。さらに「2.新しい友達ができること」「15.友達と仲良く遊ぶこと」「27.コーチと親しくなること」といった、友達との生活や新しい人間関係に対する興味や関心に関する項目においても高い満足感がみられた。このことは、スキースクールの生活全般にわたるスタッフの指導と4日間の共同生活による効果と考えられる。中学生においては、スキーや雪に対する興味や関心に関する項目(22.18.21.30.)や非日常的生活体験に関する項目(13.29.14.)、友達との生活に関する項目(1.15.28.2.)などに高い満足感がみられた。

表 3 中学生がスキースクールに期待する項目 (N=27)

順位	項目	M	SD
①	29.良い思い出を作ること	3.48	0.57
②	10.家族から離れて生活すること	3.44	0.63
③	13.勉強やいやなことを忘れること	3.44	0.92
④	15.友達と仲良く遊ぶこと	3.44	0.63
⑤	22.スキーが十分に楽しめること	3.44	0.63
⑥	21.スキーが好きになること	3.41	0.68
⑦	27.コーチと親しくなること	3.41	0.49
⑧	28.友達関係が深まること	3.41	0.62
⑨	42.病気やけがをしないで健康に過ごすこと	3.37	0.55
⑩	11.雪を使って遊ぶこと	3.33	0.86
⑪	23.自由時間があること	3.33	0.77
⑫	24.知らない人と生活をしたりスキーをすること	3.33	0.54

表 2 小学校高学年がスキースクールに期待する項目 (N=34)

順位	項目	M	SD
①	21.スキーが好きになること	3.73	0.57
②	33.みんなでパーティーをすること	3.65	0.54
③	22.スキーが十分に楽しめること	3.62	0.59
④	10.家族から離れて生活すること	3.53	0.65
⑤	29.良い思い出を作ること	3.53	0.71
⑥	37.自由にスキーをする時間のあること	3.52	0.70
⑦	11.雪を使って遊ぶこと	3.47	0.65
⑧	13.勉強やいやなことを忘れること	3.44	0.95
⑨	23.自由時間があること	3.44	0.65
⑩	34.雪のあるところで生活し、雪に親しむこと	3.41	0.65

表 4 小学校高学年がスキースクールに満足した項目 (N=34)

順位	項目	M	SD
①	21.スキーが好きになること	3.91	0.28
②	2.新しい友達ができること	3.85	0.43
③	22.スキーが十分に楽しめること	3.85	0.36
④	4.スキーが上手になること	3.74	0.50
⑤	29.良い思い出を作ること	3.74	0.50
⑥	10.家族から離れて生活すること	3.71	0.71
⑦	15.友達と仲良く遊ぶこと	3.68	0.63
⑧	18.コーチにスキーを習うこと	3.65	0.54
⑨	27.コーチと親しくなること	3.65	0.54
⑩	34.雪のあるところで生活し、雪に親しむこと	3.65	0.64

表 5 中学生がスキースクールで満足した項目 (N=27)

順位	項目	M	SD
①	13.勉強やいやなことを忘れること	3.85	0.59
②	22.スキーが十分に楽しめること	3.85	0.36
③	29.良い思い出を作ること	3.85	0.36
④	18.コーチにスキーを習うこと	3.81	0.38
⑤	21.スキーが好きになること	3.81	0.39
⑥	1.友達と一緒に生活すること	3.74	0.44
⑦	15.友達と仲良く遊ぶこと	3.74	0.52
⑧	28.友達関係が深まること	3.74	0.44
⑨	2.新しい友達ができること	3.70	0.46
⑩	14.新しい体験や生活をすること	3.70	0.53
⑪	30.雪がたくさんあること	3.70	0.46
⑫	42.病気やけがをしないで健康に過ごすこと	3.70	0.60